

令和 2年度 事業報告書



MP0 法人

TOKYO NOVYI・ART

1 事業の成果

新型コロナウイルスについて多くの情報が飛び交う中、多くの人々は不安を抱えながら、しかし互いの触れ合いやコミュニケーションを絶たれた生活を送っています。社会との適切な交流を持てない生活は、見えない形で私たちの意識を圧迫します。2020年12月、当時、劇場においてははたらくて規制がゆるまりはしたものの、まだまだ感染拡大が続く中、多くの人々にとって、こういった場所に出てくるのは抵抗があったと思います。そんな中、私たちが梅若能楽学院会館で上演した「コーカサスの白墨の輪」公演は、意外にも「よくやってくれた!」「劇場で公演してくれるのを本当に待っていました」などの声を多くのお客様からいただきました。あらためて、演劇というものが、いかに人々の心にエネルギーを与えるかを実感し、また、今の時代における演劇の責務を実感しました。

私たちは、この期間に「オンライン公演」という新たな表現手段を獲得しました。これは、私たちのまわりに、映像撮影に関わるプロフェッショナルな方々が集まり、そのサポートによって実現したものです。多くの方から「映画でもない、舞台でもない、新しい表現だった」との声をいただきました。最初、映像による公開に対し芸術監督アニシモフはかなり難色を示していましたが、多くの実験を通し「舞台では、“感情”が伝播していくのに対し、映像と言うフィルターを通すと、今度は“考え”が明確に伝わっていく」ことを発見。以降は、「オンライン公演」に積極的に向かい合うようになります。まだ実験的な試みではありますが、今後の演劇活動において、ひとつの柱となっていくのではないのでしょうか。

私たちの生活を一変させたコロナ渦。

困難な時代を迎えていますが、いっそう私たちの仕事が必要な時代を迎えていると思います。

理事長 岡崎弘司



2021 能楽堂「コーカサスの白墨の輪」公演より



2021「曾根崎心中」オンライン公演より

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【11,911】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲・人数	事業費(千円)
演劇の公演事業 (定款5条-1)	＜古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動＞ 能楽堂連続公演 「コーカサスの白墨の輪」 ※「ロシア文化フェスティバル2020」 公式プログラム参加作品	令和2年 11月 28日、29日	梅若能楽学院会館 (東京都中野区)	29名	一般人 164人	6,128 (千円)
	＜古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動＞ オンライン公演 2月26日・27日・28日 「曾根崎心中」オンライン公演(下北沢演劇祭参加作品) 5月8日・9日 「銀河鉄道の夜」オンライン公演	令和3年 2月 26日～28日 5月 8～9日	TOKYO NOVYI・ART (東京都世田谷区)	28名	一般人 253人	
演劇芸術に関わる人材育成支援事業 (定款5条-2)	【演劇芸術に関わる教育機関の運営】 「東京インターナショナル・スタニスラフスキー・アカデミー」での教育活動 日本で唯一、ロシアの一流演劇大学と同じ水準でスタニスラフスキー・システムを学ぶことができる、本格的なアカデミーを開校、運営(当期は、第8期生)。オンライン形態での授業の充実を図った。	令和2年 11月2日～ 令和3年 7月6日	TOKYO NOVYI・ART (東京都世田谷区)	8人	一般人 29人 (対面 16名/オンライン 13名)	5,757 (千円)
演劇芸術を通じた国際文化交流事業 (定款5条-4)	★ 以下は、前年度より、コロナの影響で延期となったままです。 ＜ロシア演劇祭への招へい公演＞ 2021年 4月、近松門左衛門『曾根崎心中』サクトペテルブルク公演(LOFT 国際演劇祭) 4月、ギリシャ悲劇『アンティゴネー』モスクワ公演(モスクワ国立音楽院国際企画「世界の演劇」)	コロナにより 延期	サクトペテルブルク 国立ドラマ劇場 モスクワ国際音楽会館 (ロシア国)	35名	ロシア国に住む一般人 不特定多数 (予定)	26 (千円)